

現代中国女性史年表追補 10 (2013.9~2015.8)

遠山日出也

下線は、年表掲載期間後の関連重要事項。「・」は日付を特定できない事項。人名は当時本人が公表した名前優先。

- 2013 **9月** 2 全国婦連「女児の安全に関心を寄せ、児童の保護を促進する工作をいっそう立派におこなうことに関する通知」。4 万愛花死去。10 北京市海淀区人民法院、曹菊の訴えを立件(受理)：曹の提訴の1年2カ月後。8 韋婷婷の呼びかけで、北京 LGBT センターで初のバイセクシュアルの集い。15 **肖美麗**、性暴力に反対し、女性の自由を主張する「フェミニズムウォーク」(北京~広州)に出発(~2014.3初)：道中で署名を2300筆以上集め、各地の政府や公安局・教育局に対して、学校での性暴力防止のための提案と情報公開申請を各165通送り、途中で共に歩いた人のべ52人。24 教育部・公安部・共青团中央・全国婦連「少年・児童の性被害予防工作を立派におこなうことに関する意見」：女性1人での外出抑制、夜間の点呼など女子学生宿舍の「閉鎖的管理」も。・全国婦連權益部・農業部「土地登記における農村女性の土地權益保護」プロジェクト評価会議。**10月** 5 石家荘市の中学校前で数人の若い女性、9.24の教育部などの「意見」に対して「強姦犯を閉じ込めろ、私を閉じ込めるな」パフォーマンスアート：14は鄭州市の河南省教育庁前で。24 最高人民法院・最高人民検察院・公安部・司法部「未成年者を性的に侵害する犯罪を法により処罰することに関する意見」：教師と14-18歳の少女との性関係の責任、被害者の二次被害防止など。24 (台)台湾伴侶權益推進連盟の婚姻同権議案が立法院の一読を通過、司法法制委の審査に付される。28~31 **中国婦女第11回全国代表大会**：「巾幗建新功、共築中國夢」呼びかけ。習近平、全国婦連の新指導部に対して「中華民族の家庭の美德を發揚し、良好な家風を築く上で女性特有の役割を發揮させることを重視しなければならない。それは、家庭の和睦に関わり、社会の和睦に関わり、下の世代の健康な成長に関わる。広範な女性は老いたる者を尊び、幼き者を愛し、子どもを教育する責任を自覚的に担って、家庭の美德建設における役割を發揮し(…)なければならない」と述べ、多くの女性が微博で批判。**11月** 4 **北京外国語大学ジェンダー行動小組**の17人の女子学生、「私のヴァギナは言う」というタイトルで各自のメッセージを書いた写真をネット上で発表。9~12 **中国共産党第18期3中全会**：「単独二孩」政策を正式に開始。19 13都市で女子大学生ら、ケンタッキーとマクドナルドにユニセックストイレの設置を求める手紙送る。21 深圳手牽手工友活動室「工場女工セクハラ被害公益調査研究報告」。22 第1回中国民間女性映画祭(~12.1)：第2回は2014.11.22~12.7、第3回は「民間」の語を外し2016.4に予定。24 5都市で若い女性ら、DV被害者に扮して「安全な家がほしい」とダンボールの「家を建てる」パフォーマンスアート。24 北京の地下鉄で10人余りの女性が《あなたは女が歌っているのが聞こえるか？(女の歌)》(民衆の歌の替歌)を歌い、女性に対する暴力反対を訴える(2014、2015年も25日に同様のアクション)。24 中国ホワイトリボン・ボランティアネットワーク第1回年次総会。29 長沙同志センターが登記申請するも、湖南省民政庁は「同性愛はわが国の伝統文化や精神文明に反する」と拒否。**12月** 9 全国30人の女性弁護士ら、全人代常務委員会、国家衛生・計画出産委員会、全国婦連に対し、「女性を尊重し、計画出産政策とその執行過程での女性の子宮の傷害をなくすことについての建議の書簡」(IUD装着や卵管結紮、中絶を強制することへの批判、避妊に対する男性の責任など)：12.26に署名も千筆以上送る。12 最高人民法院、李彦の事件を四川省高級人民法院に差し戻す。12 浙江省政府前で出嫁女ら、組体操を崩すパフォーマンスアートで、「村規民約」による出嫁女への人権侵害訴え。18 **曹菊の訴訟**、北京巨人教育会社が曹への謝罪と「女性の平等な就職のための専門の資金」3万円の支払いで和解(求人男女差別裁判初の勝利和解)
- 2014 **1月** 19 中共中央・国務院「農村改革の全面的深化と農業近代化の推進加速に関する若干の意見」(中央一号文書)：女性の土地請負権の擁護も。26 公盟の創始者で新公民運動の提唱者・許志永に「大勢の人を集めて公共の場所の秩序を乱した罪」で懲役4年の判決。・全国婦連、「最美家庭」を探る活動を本年から開始すると通知。・北京市総工会女職工委員会、「媽咪屋」(授乳のための母子の部屋)プロジェクト開始。**2月** 9 中国中央テレビ、広東省東莞市における売買春の蔓延を報道(その際、多くのセックスワーカーの顔がわかる映像を使う)：その後、警察による集中的取り締まり。14 北京・武漢・広州で若い女性たち、

セックスワーカーの尊厳のため、報道時には彼女たちにモザイクをかけるよう訴えるパフォーマンスアート。14 10 人余りの若い女性が、百合網の結婚を強制するようなコマーシャルに対して総本部に抗議：百合網、抗議受け入れ。15 女性メディアモニターネットワーク「フェミニズムから見たセックスワーカー」時事討論会。3月6 広州で「美しいフェミニズムウォーク博物展」(~9)。7 8 都市の女子大学生、教育部長に小中学教科書の中の性差別の是正求める建議の手紙など送る。・方剛『中学性教育教案庫』のエンパワメント的性教育に対してネット上での攻撃や済南の教育部門への抗議：済南での使用停止に。・(台湾)サービス貿易協定に反対するひまわり学生運動(~4 月)。4月4 趙思楽、31 省・市・自治区の政府・公安庁、国務院、公安部に対して各省と全国の収容教育制度について計 320 件の情報公開を申請：しかし多くの点は「警察業務の秘密」「内部管理情報」との理由で回答を拒否される。18 「家庭内暴力反対ネットワーク/北京帆蓀」の理事会、活動終了を決議。・珠海市香洲区人民法院、DV 加害男性に初の住居からの転出命令。5月7 立退き支援の女性人権活動家・賈靈敏、刑事拘留(2015. 11 懲役 4 年)。11 母の日に 7 都市 28 人の母親が、政府による家事労働の価値の承認、企業の結婚・育児女性に対する差別是正、家事労働の平等分担を訴え 1 日間、家事労働ストライキ。12 人民解放軍三軍儀仗隊初の女性隊員 13 人が外交行事に登場。17 国際反ホモフォビアデーの長沙での「プライドウォーク」の計画は事前に警察に圧力をかけられ、山道でのウォークに。17 「ポルノ・違法サイト取締り」における同性愛差別に抗議し、10 市でレズビアン of 学生などがパートナーとキスして「これがポルノか？」というプラカード掲げる。6月10 中国政府、南京大虐殺と「慰安婦」をユネスコの「世界記憶遺産」に登録申請(10. 9 南京登録、「慰安婦」見送り)。・男性中心主義の異性愛男性非難の語「直男癌」が使われ始める。・厦門大学で呉春明教授のセクハラが明るみに出始める。7月8 黄蓉、東方調理職業技能訓練学校の文書作成業務の「男性のみ」募集を杭州市西湖区人民法院に提訴(8. 12 立件)。24 厦門大学の在校生・卒業生 77 名、学長にキャンパスセクハラ防止制度を構築する建議の手紙。28 北京師範大学南門で全国 10 余りの都市から来た女子大学生ら、大学での性教育の必要性を訴えるパフォーマンスアート。8月2 北京と広州で若い女性が数人ずつコンドームを配布しセイファーセックスを訴える。7 第 1 回中国 LGBT 消費生活指数調査報告発表：第 2 回は 2015. 11. 9 発表。8 広州大学城の 200 人余りの環境衛生労働者の闘争(~9. 13)：ストも。大学生や鄭楚然も支援。10 湖南省湘潭県で産婦の救命のための子宮の切除を、婚家が「もう子どもが産めなくなる」と拒否し、産婦が手術台で死亡：女性を産む機械にする文化や医療に対しフェミニストが批判。20 11 都市の若い女性ら 113 人、最高人民法院・全国婦連・杭州市西湖区人民法院に対して、黄蓉の事件の迅速な立件を賞賛するとともに、女性差別を是正するような判決を求める連名の公開書簡。20 6. 30 に重慶で女性労働者が上司に酒の相手をさせられ、彼の友人の性暴力による大出血で死んだことに対して、4 人の若い女性が T シャツとショーツ姿で、「私のヴァギナは労働の景品ではない!」と書いたホワイトボードの前で、太腿に「非贈物」と書いて抗議。27 同城青少年資源センターなど「中国の大学の教科書の中の同性愛に対する誤った/汚名を着せる内容とその影響の調査報告」発表。・杭州蔚之鳴(性別平等工作組の後身)設立。9月2 国家衛生と計画生育委員会「医学的必要性がない胎児の性別鑑定と選択的的人工妊娠中絶を禁止することに関する規定(意見募集稿)」発表(2002. 11 公布、2003. 1 施行の同名の規定に代わる規定)。9 教育部「健全な大学教師の道德建設の長期的メカニズム構築に関する意見」：禁止行為「紅七条」の一つに「学生に対してセクハラをする、あるいは正当でない関係を発生させる」。9 国内外の大学教員、学者、学生ら 256 人が連署した 2 通の公開書簡で、厦門大学学長と教育部長に事件の徹底調査と「高等教育学校セクハラ防止管理弁法」の制定求める。10 女子大学生たちが、10 大学の門前で「赤ずきん」の扮装でキャンパスセクハラ防止を訴え、全国 116 カ所の「211 プロジェクト」大学の学長に大学のセクハラ防止規範を提案する手紙送る。10 湖南同愛・同志平等權益促進会・南京天下公、「211 プロジェクト」大学の学長に、性的指向と性別身分によるいじめ防止や心理学・健康教育の教科書の調査など求めて公開書簡。11 趙思楽、収容教育についての情報公開を求めて広東省公安庁を広州市中級人民法院に訴える(18 立件、10. 23 敗訴)。13, 19-21 第 7 回北京クィア映画祭。21~ 北京 Bitch 小組、北京 LGBT センターなどと、バイセクシュアル文化週間開催：北京 Bitch 小組は、騰訊

がその宣伝を削除したことに対する公開書簡を 20 日に送付。24 中国ホワイトリボン・ボランティアネットワークが北京サービスステーション開設(中国初の男性が対応する DV 相談サービスステーション)。・(香港)雨傘運動(~12月)。**10月 3** (香港)30 余りの女性およびジェンダー/セクシュアリティ団体、雨傘運動の女性参加者に対する性暴力に抗議する共同声明。10 女性メディアモニターネットワーク「中国有名校学生募集性差別地図及び調査報告」発表、報告起草者の李芙蕊、教育部に建議の手紙。14 厦門大学、呉春明を党から除名、教師資格取り消しの処分に：処分の軽さなどに批判。17 (台湾)婦女救援基金会、『朝日新聞』の「慰安婦」関係の報道撤回によって起きた事態に遺憾の意を表する声明。20~11.7 女性差別撤廃委員会第 59 会期、中国政府の第 7 次・第 8 次合併レポートを審議：中国大陸の NGO が CEDAW に対して初めてシャドウレポート提出。また、中国婦女研究会から独立した大陸 NGO のシャドウレポートが初めて出現。「女性抗エイズネットワーク-中国」の王秋雲は当局にパスポートを取り上げられ出国できず。31 警察、葉海燕が裸の身体の上に「中国の女よ、目覚めよ」「女性差別撤廃条約』をあなたは知らないのか?」と書いたボードを載せた写真を微博で発表した行為を、治安管理処罰法違反で拘留 10 日に。**11月 7** 女性差別撤廃委員会、中国政府報告審査の総括所見：勧告など。12 杭州市西湖区人民法院、東方調理職業技能訓練学校に対し黄蓉に慰謝料 2000 元の支払い命じる判決(求人男女差別裁判初の勝利判決。黄は謝罪も求めて控訴するが、2015.2.2 の二審判決は原判決維持)。14 李彦の差し戻し審、四川省資陽市中級人民法院で開始。14-16 バンコクでアジア太平洋地区「北京+20」NGO フォーラム：鄭楚然は 13 日に警察に出国を阻止される。19 李麦子、12 都市の大学生 23 名と設計家とともに、住宅・都市農村建設部と各地の住宅・都市農村建設委員会に対し、「都市公共トイレ設計基準」に男女の便器比率を 1 対 2 にする強制的な規定の導入求める書簡。22, 23 『中国婦女報』、一面で趙思樂がまとめた中国の性差別を示すデータに対し反論。25 國務院法制事務局、反家庭内暴力法(意見募集稿)発表：人身安全保護裁定など規定したが、法律上の家族成員間の暴力に限定など問題も。26 穆易、彼を同性愛者であるために解雇した深圳市裝修芸裝飾設計有限公司を深圳市南山区人民法院に訴える(中国大陸初の性的指向による雇用差別裁判。2015.4 一審敗訴、2015.11 二審敗訴)。27 万欽(羊駝青、万青)と于磊、広州市交通管理委員会にバス・地下鉄での痴漢防止に関する建議を手渡すとともに、「赤ずきん」の扮装でアピール。**12月 2** 同語、反家庭内暴力法が同居・恋愛・パートナーなどの親密な関係も対象にするよう署名開始。3 (香港)性差別条例改正(12 施行)：顧客の店員や CA へのセクハラも違法に。47 都市の女性ら、各地の婦連と公安局に対し、非婚の同居関係の暴力のデータなどを情報公開申請。5 万欽、于磊ら 5 人が痴漢防止について広州市交通委、地下鉄総公司、公安局等と会談、一部の点で前向きな回答を得る。12 全国 12 省の女性弁護士 30 人、DV 被害を法定の量刑の情状に入れるよう求める建議。14 李麦子、1213 人の連名で、李彦を軽い刑にする公正な判決を求める手紙を四川省高級人民法院に送る。17 DV 被害者 60 名「人身保護裁定の適用範囲を拡大し、執行機関を明確することについての建議の手紙」を國務院法制事務局と公安部に送る(発起人：陸蔓蔓)。18 李銀河、レズビアンだという攻撃に対し、トランスセクシュアル(FtM)との同居公表。19 北京市海淀区人民法院、同性愛は精神疾患ではないので、同性愛「矯正」治療は違法行為であるとし、被告の重慶心語飄香心理相談センターに対し、原告の小振に損害賠償命じる判決。24 多くの障害者/女性団体が連名で、障害者の視点から反家庭内暴力法草案に対し國務院法制事務局に意見と建議送る。・この年、各地に婦道を守ることを説く「女徳班」出現。離婚率、12 年連続上昇し 2.67%に。脳性まひの農民女性・余秀華の詩が評判になり始める。

2015 **1月 9** 寧夏銀川靈武市での教師の女兒 12 名に対する性暴力事件の刑事・民事裁判開始(8.7 無期懲役)：女性たちも当局の責任など追及。26 馬戸、北京郵政の女性であることを理由にした宅配便配達員への不採用に対し謝罪と賠償を求めて北京市順義区人民法院に提訴(翌日受理、11.2 北京郵政に慰謝料 2000 元などの支払い命じる馬戸勝訴判決)。**2月 16** 中央組織部、人力資源と社会保障部「機関・事業単位の処級女性幹部と高級職稱を持つ女性専門技術人員の退職年齢問題に関する通知」：定年は 60 歳、本人の申請により 55 歳でもできる(従来の「60 歳にできる」より少し強い)。17 習近平、春節祝賀会で家庭建設重

視説く: 尊老愛幼・賢妻良母にも言及。18 中国中央テレビ(CCTV)「春節晚会」に女性などに対する大量の差別的・侮辱的内容。22 呂頻・熊婧・李麦子らフェミニスト 18 名、CCTV の謝罪と差別的演目の放送停止を求めて国家新聞出版広電総局へ建議の手紙。3 月 2 最高人民法院・最高人民検察院・公安部・司法部「家庭内暴力犯罪の法による処理に関する意見」: DV 被害者の加害者に対する犯罪の情状酌量など。4 辛穎、春節晚会への抗議署名(2.20~但し即日署名ページ封鎖)を CCTV と広電総局に 1490 筆郵送。6~7 李婷婷(李麦子)・武嶸嶸・韋婷婷・王曼・鄭楚然(のち女権五姉妹と呼ばれる)らが 7 日に公共交通での痴漢防止キャンペーンを計画したことにより「挑発してトラブルを起こす(尋衅滋事)罪」の疑いで刑事拘留: この日以後、国際的人権/女性団体、各国や台湾・香港の女性団体が 5 人の釈放を求める運動を続々と開始。11 中山大学など広州の 10 大学の学生・卒業生が事件の適切な解決求め、鄭楚然を支援する署名運動開始: 12~李麦子が卒業した長安大学、韋婷婷が卒業した武漢大学でも。12 EU の外交事務・安全政策報道官、5 人の釈放など求める声明: この後アメリカの国連大使、イギリス・カナダの外務省も声明。19 中山大学の学生ら、国家新聞出版広電総局と広東省教育庁に「教科書の同性愛に対する誤った/汚名を着せる記述内容に関する公開の通報の手紙」を送り、同教育庁の前でも宣伝活動。24 警察、北京益仁平センターの事務所を搜索し物品を押収。25 中国外交部の華春瑩報道官、5 人の釈放要求に対して「中国の司法の主権への干渉」と反発。4 月 8 (日)アジア女性資料センター、5 人の速やかな釈放求める声明。13 検察が李婷婷ら 5 人の逮捕を許可せず、「取保候審」により釈放。16 趙思樂、警察に「犯罪の容疑者」と言われ香港行きを阻止される: 5.25 には郭晶も香港行きを阻止される。20 馬戸の裁判の第 2 回法廷で、北京郵政、宅配便の配達は「女性労働者保護特別規定」により女性には禁止されていると主張。22 猪西西、5 人の弁護士の 1 人の王秋実の職権を利用した当事者の家族・友人へのセクハラを明らかにし、公開の謝罪を求める公開書簡: 23 には肖美麗も公開の謝罪求める。王を給料支払い停止処分にとどめた北京紀安德諮詢センターに対しても批判。24 武嶸嶸、警察に呼び出され 8 時間訊問される。24 四川省高級人民法院、李彦に対し故意殺人罪で死刑執行猶予 2 年の判決: 夫が李を「殴り罵った」ことを「過ち」とは認定。・李婷婷や武嶸嶸、拘留所内での人権侵害を告発。5 月 3~9 林鯨ら、「性暴力反対・海南島一周自転車ツアー」。20 (台湾)高雄市で戸政情報システムに同性パートナーシップを注記する制度を開始: 6.17 には台北市で、10.1 には台中市でも。26 肖美麗、女性は腋毛を剃るという規範を批判し、「第 1 回女子腋毛コンクール」開始(~6.11)。29 杭州蔚之鳴、閉鎖を宣言。6 月 3 「女権の声」の微博、「私はいかにしてフェミニストになったか」という文を募集: ~9.18 に約 60 本掲載。18 広州市番禺区民政局、広州市番禺区向陽花ソーシャルワークサービスセンターに対し、登記取り消しの行政処罰聴証告知書。26 全国婦連主席・沈躍躍ら、幼女買春[嫖宿幼女]罪を廃止し、強姦罪に統合する提案。26 (米)連邦最高裁、同性婚を憲法上の権利と認める。7 月 2 李婷婷と陸蔓蔓(酸小拉)が同性婚。4 中山大学の卒業式で万青(@羊駝青)、レインボーフラッグを身にはおって学長とガッツポーズ。6 刑法改正案(9)第二次審議稿発表: 幼女買春罪は残る。9 人権弁護士に対する大弾圧: 以後のべ 300 人以上を拘束、王宇も国家政権扇動転覆罪の疑いで居場所不明に。15 肖美麗、幼女買春罪の廃止を求める署名開始: 8.4 に 1922 筆郵送。27 馬戸、「女性労働者が従事することを禁止する労働の範囲を縮小する建議」を李克強総理に連日送り始める: 9.7 に署名運動も開始。28 国務院常務会議、反家庭暴力法草案採択: 精神的・性的暴力を記さず(12.27 全人代常務委員会で採択・成立[2016.3.1 施行]した法には、生活を共にする者の暴力や精神的暴力は入る)。28 誘拐されて河北省の村に売られたのに、村の子どものために小学校の代講教師になった郜艷敏を賛美した 2013 年の報道や 2009 年の映画がネットで問題化。30 女子大学生・張累累、郜艷敏事件について中共河北省委(郜を「河北を感動させた十大人物」「最も美しい村の教師」に選出)と同省公安庁に対して、行政・法律執行責任を果たすよう求める 937 人連名の手紙送る。8 月 14 教育部が大学のホモフォビア教材に対する監督措置についての情報公開申請に対して回答しないことを、秋白が行政不作為で北京市第一中級人民法院に提訴(17 立件)。18 高曉、広東恵食佳経済発展有限公司のコック見習い募集における女性であることを理由にした不採用に対して謝罪と賠償を求めて広州市海珠区人民法院に提訴(当日立件)。29 刑法改正(11.1 施行): 幼女買春罪廃止、わいせつ罪の対象に男性も。